



選手に対する注意事項

1. ナンバーカードについて

- ナンバーカードは1人2枚配布する。
- (1) 車いす選手は、車椅子の背部および膝下前部に番号がよく見えるように付ける。
ただし、レース仕様車椅子の参加者のナンバーカードは貼付用になっている。走行中見えやすいように貼り付けること。大サイズは背中、または車椅子の背部、小サイズはヘルメット前面部に貼り付けること。また、貼付け用のナンバーカードは勝手に改造しないこと。
 - (2) 一般選手は、胸と背中に番号がよく見えるように付ける。
 - (3) ナンバーカードの色分け ハーフマラソン …… ピンク色、10km …… 白色、3km …… 黄色

2. 選手受付について

選手受付は以下のとおり所定の場所で行う。受付時間終了後は参加が認められないので必ず時間内に終了すること。

【受付時間】 2025年10月12日 8時00分～9時30分

【受付場所】 (1) 車いす選手 吉備高原医療リハビリテーションセンター外来診察室

(2) 一般選手 吉備高原医療リハビリテーションセンター駐車場内

3. 健康診断について

競技には健康に十分留意し自己の責任において参加する。

ただし、希望するものにおいては以下にて健康診断を受診することができる。

2025年10月12日 吉備高原医療リハビリテーションセンター外来診察室

3kmの部 8時00分～9時00分

10km・ハーフの部 9時00分～10時00分

4. コースの下見について

コースの下見は全体では特に行わないが、10月11日(土)14時より国立吉備青少年自然の家玄関付近、10月12日(日)8時より吉備高原医療リハビリテーションセンター駐車場選手受付場所にてコース図を掲示する。

5. 招集について

- (1) 点呼は2回実施され、第1点呼を受けなかった選手は棄権として取り扱う。
- (2) 第1点呼は、選手受付とし、8時00分～9時30分までの間に実施する。
- (3) 第2点呼は、スタート場所において、おおむね15分前ぐらいに実施する。
点呼終了後は、競技役員の指示によりスタートまで待つこと。ただし、3kmの部は9時35分からの出発式に参加し、スタート地点まで移動する。
スタート場所は、3km・10kmの部はきびプラザ入口付近、ハーフマラソンの部は岡山県生物科学研究所入口付近とする。

6. レース中の選手の荷物について

貴重品は各自の責任で管理をすること。

7. 競技について

- (1) 車いす選手は、ヘルメットを着用するなど安全に留意すること。
- (2) 選手はお互いに接触事故を起こさないように注意し、追い越しをかける選手に走路をゆずるようにすること。
- (3) 一般選手は、車いす選手との接触を起こさないために係員の指示に従い、指示されたところ以外は、道路の左側を走るように心がけること。インコースは車いす選手専用のため、一般選手は走行コースを順守すること。
- (4) スタートの順番は、車いすロードレース3kmの部、一般ロードレース3kmの部、車いすロードレース10kmの部、一般ロードレース10kmの部、車いすロードレースハーフマラソンの部、一般ロードレースハーフマラソンの部の順とする。
スタート位置は競技役員の指示に従うこと。
なお、車いすロードレース10kmの部、ハーフマラソンの部のスタート配列は主催者において決定する。
- (5) フィニッシャーライン通過点はライン付近にとどまらず、係員の指示により速やかに移動すること。

8. 競技中の事故について

競技中に事故が発生した場合の応急の処置については主催者において実施するが、治療費は原則として競技者の負担とする。健康保険者証持参のこと。

ただし、感染症は保険適用の対象とならないので注意すること。感染症が発生した場合でも主催者は賠償責任等を負わないでの、事前に承諾の上、申込をすること。

9. 表彰・記録について

- (1) 表彰は、入賞者がそろい次第、表彰を行う。入賞者の方は、フィニッシュ後、速やかに式典テントに集合すること。
- (2) 記録の確認は各自の完走証、または、会場内記録掲示場所において各自で行うこと。また、『速報サイト』で確認できる。

10. IDタグ(自動計測システム)使用について

- 本大会は計測用IDタグの使用によるタイム・着順の自動判定を行う。
- (1) 封印されているナンバーカードに小袋入りの計測用IDタグが貼り付いているか確認する。
 - (2) 計測用IDタグは、フィニッシュ後まで取りはずさないこと。計測用IDタグを取り付けていないと計測記録ができないので注意すること。
 - (3) 計測用IDタグの付いているナンバーカードを必ず胸に付けること。(レース仕様車椅子参加者を除く)
 - (4) レース仕様車椅子参加者用計測用IDタグは、フロントフォーク(前輪フレーム)部分に取り付ける。
 - ① 計測用IDタグをフロントフォークに貼り付ける。
 - ② 「ナイロン袋結束バンド」で固定する。
 - ③ バックアップとして計測用IDタグの付いているナンバーカードを背シートもしくは背中に付ける。
 - ④ ヘルメット2箇所(前後または左右)に貼り付け用ナンバーカードを貼り付ける。
 - ⑤ 計測用IDタグを取り付けた後、センサーマットにて動作チェックを行うこと。
 - (5) フィニッシュ地点に敷設してあるセンサーマットを必ず通過すること。
 - (6) 計測用IDタグはフィニッシュ後回収するので、係員の指示に従って返却すること。受付のみを済ませ走らなかった場合、途中棄権、失格等の場合も必ず返却すること。
 - (7) 計測用IDタグを返却しない場合は実費支払いの請求をさせていただくこととなるので、注意すること。

11. 食事について

食事は、『ふれあい広場』の選手昼食引換所で、「エントリー確認書 兼 食事引換券」を提示し、希望する弁当と交換できる。ただし、種類には限りがあるため、希望の食事と交換できないこともあるため、あらかじめご了承ください。[ふれあい広場運営時間]9時30分～14時00分

12. 駐車場について

- (1) 車いす選手は、総合リハビリテーションセンター内の指定された駐車場を利用すること。
会場内に入る際、駐車許可証を提示すること。
- (2) 一般選手は、第1駐車場(加賀南小学校横)、第2駐車場(消防署横)、第3駐車場(岡山県総合教育センター)、第4駐車場(旧森林学習展示館)、第5駐車場(吉備中央公園駐車場)、第6駐車場(はるみの丘)を利用すること。
- (3) 大会当日は、9時30分～13時40分まで、指定場所において交通規制を実施するので、係員の指示に従うこと。
交通規制の途中で移動するものは、第2駐車場、第4駐車場、第5駐車場、第6駐車場を利用すること。
- (4) 駐車場内での紛失、その他事故等についての責任は一切負いません。
- (5) 各駐車場共、7時15分以降利用できる。

13. その他

- (1) 更衣については、吉備高原医療リハビリテーションセンター駐車場内の更衣室テントを利用すること。
また、国立吉備高原職業リハビリテーションセンターハイウェイオアシスの更衣室を利用できる。ただし、設備は限られるため、車いす選手を優先すること。
- (2) 国立吉備高原職業リハビリテーションセンターハイウェイオアシスの利用時間は、8時00分～14時30分です。
準備、片付けの都合にてご了承ください。
- (3) スペシャルドリンクの受付はありません。
- (4) スタート地点にはお手洗いの特設はありません。出発前に済ませること。また、ビニール袋等は各自で用意すること。
- (5) 車いす選手と同じコースを走行します。危険防止のため、スマートフォン等の音楽を聴きながらの出場は禁止いたします。
- (6) 大会中、事故や火災など緊急事態が発生した場合、コースを緊急車両等が通行する可能性があります。
係員の指示により走行を一時的に停止させていただくことがあります。人命第一のためご協力をお願いします。その場合、緊急車両は道路進行方向に向かって右側を走行します。
- (7) 会場内にゴミ箱はありません。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (8) 会場内は禁煙のため喫煙場所の設置はございません。施設外の決められた喫煙場所でお願いいたします。
- (9) 会場は病院施設のため、ペットを連れてのご来場はご遠慮ください。